



# 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月7日

上場会社名 三井金属鉱業株式会社

上場取引所 東

コード番号 5706 URL <http://www.mitsui-kinzoku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 仙田 貞雄

問合せ先責任者 (役職名) 広報室長 (氏名) 東野 健二

TEL 03-5437-8028

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家、報道機関向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	105,031	0.7	2,530	△67.7	2,275	△69.1	1,006	△76.7
24年3月期第1四半期	104,330	△6.9	7,829	11.0	7,364	△17.2	4,318	△34.1

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 2,324百万円 (△56.9%) 24年3月期第1四半期 5,396百万円 (4.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	1.76	—
24年3月期第1四半期	7.56	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	405,618	139,545	32.6	231.24
24年3月期	413,106	140,175	31.9	230.61

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 132,077百万円 24年3月期 131,717百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	3.00	3.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期の配当金につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

## 3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	206,000	△5.6	4,800	△63.9	4,000	△67.3	2,100	△70.6	3.68
通期	427,700	△0.8	15,900	△23.9	14,500	△24.4	8,200	△28.9	14.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期1Q	572,966,166 株	24年3月期	572,966,166 株
25年3月期1Q	1,805,648 株	24年3月期	1,803,766 株
25年3月期1Q	571,160,530 株	24年3月期1Q	571,493,287 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。業績予想に関する事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	4
4. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期のわが国経済は、東日本大震災からの復興需要等を背景として、緩やかな回復基調であったものの、欧州債務危機の長期化による世界経済の減速、超円高の継続、エネルギーコスト高に加え、夏場の電力安定供給不安が顕在化するなど厳しい状況の中で推移しました。

このような環境でありましたが、当社の売上高は、エコカー補助金の後押しもあり自動車産業に関連する製品の販売が増加した影響により、当第1四半期は、前年同期比7億円(0.7%)増加の1,050億円となりました。

損益面では、自動車関連製品での増販がありましたが、円高の定着、金属価格の下落および金属価格変動に起因するたな卸資産の在庫影響による要因(以下「在庫要因」)等により、営業利益は前年同期比52億円(67.7%)減少の25億円となりました。経常利益は、前年同期比50億円(69.1%)減少の22億円となりました。

また、特別損益においては、固定資産除却損等を特別損失に計上し、さらに税金費用及び少数株主利益を計上した結果、四半期純利益は前年同期比33億円(76.7%)減少の10億円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①機能材料

電池材料や二輪車向け触媒等が堅調に推移しました。当セグメントの売上高は前年同期比26億円(19.0%)増加の163億円となりましたが、在庫要因等により経常利益は7億円(26.2%)減少の22億円となりました。

#### ②金属・資源

亜鉛など主要地金の需要は堅調に推移したものの、金属価格が大幅に下落しました。当セグメントの売上高は前年同期比65億円(17.2%)減少の314億円となりました。経常損益は、円高の定着、金属価格の下落および在庫要因等で、10億円の利益から17億円の損失となりました。

(主要な品目等の生産実績及び受注状況)

亜鉛(当第1四半期連結累計期間の生産量54千t<共同製錬については当社シェア分>)  
鉛(当第1四半期連結累計期間の生産量15千t)

#### ③電子材料

極薄銅箔は需要が堅調に推移しました。一方で、電解銅箔は需要が総じて低調に推移しました。当セグメントの売上高は、前年同期比48億円(20.0%)減少の193億円となりました。経常利益は、電解銅箔の減販等の影響で8億円(51.6%)減少し8億円となりました。

(主要な品目等の生産実績及び受注状況)

電解銅箔 (当第1四半期連結累計期間の生産量9千t)

④素材関連

各製品の需要が総じて低調に推移しました。当セグメントの売上高は、前年同期比50億円(14.5%)減少の297億円となりました。経常損益は、23億円の利益から1億円の損失となりました。

⑤自動車機器

自動車需要の回復とエコカー補助金の影響等により販売が増加しました。当セグメントの売上高は、前年同期比55億円(30.2%)増加の237億円、経常利益は12億円(178.3%)増加の19億円となりました。

(主要な品目等の生産実績及び受注状況)

自動車用機能部品 (当第1四半期連結累計期間の生産金額197億円)

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期第2四半期連結累計期間および通期(平成24年4月1日～平成25年3月31日)の業績予想につきましては、当第1四半期実績と非鉄金属価格等の変動要因を勘案の上見直しております。

なお、第3・第4四半期につきましては、現段階で事業環境を見極めることが困難なことから、見直しておりません。

		平成24年9月 第2四半期 累計期間 (予想)	平成25年 3月期 (予想)
売上高	機能材料	31,300	63,100
	金属・資源	65,100	135,200
	電子材料	37,800	76,700
	素材関連	60,600	126,800
	自動車機器	46,000	91,000
	消去又は全社	△34,800	△65,100
	合計	206,000	427,700
営業利益		4,800	15,900
経常利益	機能材料	4,400	7,900
	金属・資源	△2,800	△1,800
	電子材料	1,300	2,400
	素材関連	△700	2,000
	自動車機器	3,400	7,700
	消去又は全社	△1,600	△3,700
	合計	4,000	14,500
当期純利益		2,100	8,200

	4月平均	5月平均	6月平均	4～6月 平均	7～9月 見込	(参考) 前回予想 時見込
為替(円/US\$)	82	80	79	80	80	80
亜鉛LME(\$/t)	1,997	1,930	1,856	1,928	1,900	2,000
鉛LME(\$/t)	2,063	1,999	1,855	1,972	2,000	2,300

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

### ①税金費用の計算

当社及び国内連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

### ①有形固定資産の減価償却方法の変更

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はいずれも軽微であります。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	17,676	19,799
受取手形及び売掛金	80,289	75,308
商品及び製品	19,973	21,665
仕掛品	23,948	26,239
原材料及び貯蔵品	29,583	24,391
繰延税金資産	2,020	2,098
その他	11,615	10,247
貸倒引当金	△644	△660
流動資産合計	184,462	179,088
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	148,971	150,653
減価償却累計額	△99,556	△100,533
建物及び構築物（純額）	49,414	50,120
機械装置及び運搬具	298,314	300,229
減価償却累計額	△248,247	△250,024
機械装置及び運搬具（純額）	50,066	50,205
鉱業用地	472	474
減価償却累計額	△200	△205
鉱業用地（純額）	272	269
土地	33,096	33,082
建設仮勘定	10,434	7,155
その他	51,621	52,375
減価償却累計額	△43,910	△44,463
その他（純額）	7,711	7,911
有形固定資産合計	150,996	148,744
無形固定資産	3,637	3,651
投資その他の資産		
投資有価証券	65,440	64,680
長期貸付金	528	506
繰延税金資産	1,857	2,308
その他	6,344	6,808
貸倒引当金	△160	△171
投資その他の資産合計	74,010	74,132
固定資産合計	228,644	226,529
資産合計	413,106	405,618

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,746	40,351
短期借入金	58,477	59,156
コマーシャル・ペーパー	1,000	4,000
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	2,341	1,264
繰延税金負債	0	0
引当金	6,553	4,427
その他	23,090	28,721
流動負債合計	143,210	147,921
固定負債		
社債	40,000	30,000
長期借入金	59,786	59,066
繰延税金負債	1,845	1,878
退職給付引当金	21,122	20,450
その他の引当金	2,894	2,768
資産除去債務	1,445	1,549
その他	2,625	2,437
固定負債合計	129,719	118,151
負債合計	272,930	266,072
純資産の部		
株主資本		
資本金	42,129	42,129
資本剰余金	22,557	22,557
利益剰余金	84,743	84,091
自己株式	△590	△590
株主資本合計	148,840	148,187
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	524	11
繰延ヘッジ損益	△313	75
為替換算調整勘定	△17,334	△16,196
その他の包括利益累計額合計	△17,122	△16,110
少数株主持分	8,458	7,467
純資産合計	140,175	139,545
負債純資産合計	413,106	405,618

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	104,330	105,031
売上原価	86,762	92,166
売上総利益	17,568	12,865
販売費及び一般管理費	9,738	10,334
営業利益	7,829	2,530
営業外収益		
受取利息	35	45
受取配当金	361	545
持分法による投資利益	84	118
不動産賃貸料	213	217
その他	101	159
営業外収益合計	797	1,087
営業外費用		
支払利息	721	627
為替差損	146	355
その他	393	360
営業外費用合計	1,262	1,343
経常利益	7,364	2,275
特別利益		
固定資産売却益	30	6
投資有価証券売却益	—	34
たな卸資産処分損失引当金戻入額	7	36
その他	14	28
特別利益合計	52	105
特別損失		
固定資産売却損	7	13
固定資産除却損	387	81
災害による損失	1,188	19
その他	233	102
特別損失合計	1,817	217
税金等調整前四半期純利益	5,600	2,163
法人税、住民税及び事業税	1,212	1,183
法人税等調整額	△86	△224
法人税等合計	1,126	959
少数株主損益調整前四半期純利益	4,473	1,203
少数株主利益	155	197
四半期純利益	4,318	1,006

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,473	1,203
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△162	△496
繰延ヘッジ損益	161	△173
為替換算調整勘定	△19	295
持分法適用会社に対する持分相当額	943	1,494
その他の包括利益合計	922	1,120
四半期包括利益	5,396	2,324
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,164	1,978
少数株主に係る四半期包括利益	232	345

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	機能 材料	金属 ・資源	電子 材料	素材 関連	自動車 機器	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	12,908	23,168	22,870	28,015	18,193	105,156	△826	104,330
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	833	14,815	1,329	6,733	43	23,755	△23,755	—
計	13,741	37,983	24,200	34,748	18,237	128,911	△24,581	104,330
セグメント利益	3,042	1,006	1,676	2,343	718	8,787	△1,422	7,364

(注) 1. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△836百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注2)
	機能 材料	金属 ・資源	電子 材料	素材 関連	自動車 機器	計		
売上高								
外部顧客への 売上高	15,543	22,452	18,413	24,946	23,698	105,054	△23	105,031
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	804	8,996	958	4,755	47	15,562	△15,562	—
計	16,347	31,448	19,372	29,701	23,745	120,616	△15,585	105,031
セグメント利益 又は損失(△)	2,244	△1,792	811	△147	1,999	3,114	△839	2,275

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△810百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。